

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月7日

上場会社名 ローランド ディー. ジー. 株式会社
 コード番号 6789 URL <http://www.rolanddg.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 富岡 昌弘
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 鈴木 正康

TEL 053-484-1207

四半期報告書提出予定日 平成24年2月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	23,117	0.2	897	△44.2	812	△46.5	339	△43.5
23年3月期第3四半期	23,080	12.9	1,608	460.7	1,517	539.3	601	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 69百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 △441百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	19.09	—
23年3月期第3四半期	33.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	30,256	—	24,526	—	—	78.5
23年3月期	31,131	—	24,796	—	—	77.3

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 23,742百万円 23年3月期 24,054百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
24年3月期	—	15.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	33,100	5.8	1,750	0.8	1,700	7.9	650	3.8	36.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	17,800,000 株	23年3月期	17,800,000 株
24年3月期3Q	393 株	23年3月期	314 株
24年3月期3Q	17,799,639 株	23年3月期3Q	17,799,730 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.	当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
	(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
	(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
	(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2.	四半期連結財務諸表	4
	(1) 四半期連結貸借対照表	4
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
	(3) 継続企業の前提に関する注記	8
	(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年12月31日までの9ヶ月）のわが国経済は、東日本大震災後の大幅な落ち込みから緩やかな景気回復が続きましたが、夏以降は回復速度に鈍化傾向がみられました。一方、欧州では、ギリシャに端を発した金融危機の再燃を背景に景気の停滞感が鮮明になり、欧州以外の経済にも大きく影響を及ぼしました。また米国でも、景気の先行きに不透明感が増しました。アジア等の新興国では、輸出が伸び悩み、景気拡大に減速感が強まりました。

こうした中、当社グループでは、震災による部品調達難を想定し、生産量の抑制を行い既存の主力製品の供給を優先する体制をとりました。しかし、部品の確保は想定以上に順調に進み、影響を最小限に留めることができ、生産・販売は夏以降、通常の状態に回復しました。また、第2四半期以降は円高の進行が顕著となり、厳しい経営環境が続きましたが、当期に投入した新製品を中心に積極的な販売促進活動を行ったことで海外子会社の販売は比較的堅調に推移し、前年同期並みの結果を残すことができました。

生産面では、中長期的な経済成長が見込まれるアジア市場への対応を図るため、現地の需要に適した製品を企画、生産する機能としてタイに子会社を設立し工場建設に向け準備を始めました。

なお、当期から「事業の軸を増やす」、「コスト競争力の強化」、「マーケットマネジメントの強化」に、より焦点を当てた施策に取り組み、経営基盤の構築に努めています。

当期間の地域別売上高は、日本においては、震災後の企業の設備投資意欲減退が影響し売上は一時落ち込んだものの、第2四半期以降は新製品を中心としたアプリケーション提案等が売上拡大に結び付き、当期間では前年同期を上回りました。一方、北米や欧州での販売は新製品を中心に堅調に推移しましたが、為替の影響を受け売上は前年同期並みとなりました。アジアでは、第2四半期以降、販売は回復に向かったものの、第1四半期に現地在庫を考慮し中国向けの出荷を抑制したことが影響し、当期間では前年同期を下回りました。

品目別売上高では、プリンターは当期に投入した新製品が好調に推移しましたが、既存の主力製品の販売が伸び悩み、総じて前年同期を下回りました。一方、工作機器は、前期よりデンタル市場に投入したDWXシリーズが売上の増加に貢献し、全体でも前年同期を大きく上回りました。

以上の結果、当期間の業績は、売上高で対前年同期比0.2%増の231億17百万円となりました。第2四半期以降、生産量が増加したこともあり製造コストは改善傾向となりましたが、急激な円高の進行が影響し、原価率は対前年同期と比べ上昇しました。また、販売費及び一般管理費の売上高に対する比率も上昇しました。この結果、営業利益は対前年同期比44.2%減の8億97百万円、経常利益は対前年同期比46.5%減の8億12百万円、四半期純利益は対前年同期比43.5%減の3億39百万円となりました。

品目別売上高

品目	前第3四半期連結累計期間		当第3四半期連結累計期間		増減額 (百万円)	構成比増減 (%)	前年同期比 (%)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)			
プリンター	10,331	44.8	9,465	41.0	△866	△3.8	91.6
プロッタ	935	4.0	841	3.6	△94	△0.4	89.9
工作機器	1,493	6.5	1,855	8.0	361	1.5	124.2
サプライ	7,612	33.0	7,874	34.1	262	1.1	103.5
その他	2,708	11.7	3,080	13.3	372	1.6	113.7
合計	23,080	100.0	23,117	100.0	36	—	100.2

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の総資産は、前連結会計年度末と比べ8億75百万円減少し、302億56百万円(前連結会計年度末比97.2%)となりました。流動資産では、法人税等の中間納付やタイに設立した子会社への出資等により現金及び預金が6億87百万円減少し、また受取手形及び売掛金が3億97百万円減少いたしました。固定資産では、タイ子会社への出資やオーストラリアの非連結子会社を連結の範囲に含めた影響で投資有価証券が3億44百万円増加いたしました。

当第3四半期末の負債は、6億5百万円減少し、57億30百万円(前連結会計年度末比90.4%)となりました。流動負債では、支払手形及び買掛金が1億63百万円増加いたしました。一方で、納付等により未払法人税等が7億24百万円減少、賞与引当金が支払による取り崩し等により2億1百万円減少いたしました。固定負債では、その他の固定負債が2億25百万円増加いたしました。

当第3四半期末の純資産は、2億69百万円減少し、245億26百万円(前連結会計年度末比98.9%)となりました。前連結会計年度末と比較し為替レートが円高となったこと等により、為替換算調整勘定が2億73百万円減少いたしました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当期の通期連結業績につきましては、平成23年6月9日に公表しました業績予想に、変更はありません。

今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,324,702	8,637,442
受取手形及び売掛金	3,474,491	3,076,973
商品及び製品	4,650,676	4,710,023
仕掛品	45,065	88,055
原材料及び貯蔵品	1,696,494	1,669,757
繰延税金資産	866,428	699,817
その他	1,604,645	1,642,434
貸倒引当金	△28,540	△37,301
流動資産合計	21,633,963	20,487,202
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,472,633	6,497,112
減価償却累計額	△3,250,218	△3,423,961
建物及び構築物 (純額)	3,222,415	3,073,150
機械装置及び運搬具	608,018	646,219
減価償却累計額	△405,981	△426,546
機械装置及び運搬具 (純額)	202,037	219,673
工具、器具及び備品	2,169,979	2,474,216
減価償却累計額	△1,823,581	△2,048,061
工具、器具及び備品 (純額)	346,398	426,155
土地	3,187,525	3,186,935
建設仮勘定	69,718	39,175
有形固定資産合計	7,028,095	6,945,089
無形固定資産		
のれん	954,157	855,305
ソフトウェア	459,565	508,138
電話加入権	8,411	8,452
無形固定資産合計	1,422,134	1,371,896
投資その他の資産		
投資有価証券	179,886	524,377
繰延税金資産	39,620	74,142
長期預金	500,000	500,000
その他	366,239	382,499
貸倒引当金	△38,339	△28,842
投資その他の資産合計	1,047,407	1,452,176
固定資産合計	9,497,636	9,769,163
資産合計	31,131,599	30,256,365

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,867,747	3,031,122
未払法人税等	725,463	1,001
賞与引当金	463,242	261,639
役員賞与引当金	—	30,000
製品保証引当金	267,348	223,696
その他	1,589,099	1,520,395
流動負債合計	5,912,901	5,067,855
固定負債		
退職給付引当金	106,634	124,191
長期未払金	127,212	123,480
その他	188,721	414,660
固定負債合計	422,568	662,333
負債合計	6,335,469	5,730,188
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,668,700	3,668,700
資本剰余金	3,700,603	3,700,603
利益剰余金	19,331,113	19,294,868
自己株式	△559	△638
株主資本合計	26,699,857	26,663,533
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,713	1,296
為替換算調整勘定	△2,648,833	△2,922,612
その他の包括利益累計額合計	△2,645,120	△2,921,316
少数株主持分	741,393	783,959
純資産合計	24,796,130	24,526,176
負債純資産合計	31,131,599	30,256,365

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	23,080,894	23,117,102
売上原価	14,210,730	14,508,150
売上総利益	8,870,164	8,608,951
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	430,493	428,714
広告宣伝費及び販売促進費	508,307	567,983
貸倒引当金繰入額	16,103	6,752
製品保証引当金繰入額	63,444	98,304
給料及び賞与	3,613,329	3,814,863
賞与引当金繰入額	140,842	148,030
役員賞与引当金繰入額	30,000	30,000
旅費及び交通費	347,196	413,598
減価償却費	549,631	507,813
支払手数料	594,110	723,455
その他	968,507	971,944
販売費及び一般管理費合計	7,261,968	7,711,460
営業利益	1,608,195	897,491
営業外収益		
受取利息	43,469	33,544
受取配当金	28,521	331
その他	64,628	46,596
営業外収益合計	136,619	80,472
営業外費用		
支払利息	13,307	12,660
売上割引	98,060	112,826
為替差損	110,406	24,094
その他	5,521	16,346
営業外費用合計	227,297	165,928
経常利益	1,517,517	812,034
特別利益		
固定資産売却益	2,861	7,193
投資有価証券売却益	650	—
製品保証引当金戻入額	7,417	—
特別利益合計	10,928	7,193
特別損失		
固定資産除売却損	26,218	7,187
減損損失	303,781	—
特別損失合計	329,999	7,187
税金等調整前四半期純利益	1,198,447	812,040
法人税、住民税及び事業税	796,417	267,276
法人税等調整額	△235,969	160,348
法人税等合計	560,448	427,625
少数株主損益調整前四半期純利益	637,998	384,415
少数株主利益	36,117	44,602
四半期純利益	601,881	339,813

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	637,998	384,415
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,270	△2,416
為替換算調整勘定	△1,074,971	△312,081
その他の包括利益合計	△1,079,241	△314,497
四半期包括利益	△441,242	69,918
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△361,410	63,618
少数株主に係る四半期包括利益	△79,832	6,300

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。